資料４

確実な再造林に向けた推進体制

確実な再造林に向けた対策検討会議

（構成員：森林管理署、森林技術・支援センター、森林整備センター、市町村、県森連、県木連、県苗組、県）

（5月・3月）

再造林方針の共有

伐採・再造林連携推進検討部会

（技術支援）

構　成　員：県、県民局、森林研究所、市町村、県木連、県苗組

ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ：森林管理署、森林技術・支援センター

（6月・8月・2月）

森林経営計画策定推進検討部会

（森林経営支援）

構　成　員：県、県民局、市町村、県森連

ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ：森林整備センター

（8月・2月）

課題報告・アドバイス

地域再造林推進WG

普及指導区単位（構成員：県民局、市町村、森林組合、事業体）

（6月・7月・8月（中間報告）～1月）

技術支援

- 伐採・再造林連携等に係るガイドラインの検討
- 林業事業体における自主行動規範策定
- 伐採業者と造林事業者との連携協定等
- 伐採・再造林の低コスト化に向けた検討

経営支援

- 森林経営計画の課題把握（人的・技術的）
- 課題解決フォロー体制の構築
- 林業経営適地の検討
- 森林経営計画を活用した新たな取組（J-クレジット等）
- 再造林等森林整備に要する経費の実態確認

【短期的計画（1年）】
- ガイドラインの策定
- 林業適地の検討

【長期的計画（1年～5年）】
- 自主行動規範、伐採業者と造林業者との連携協定
- 森林経営計画策定の拡大
- 路網計画、地拵え技術、鳥獣害対策
- 低密度植栽（作業効率・素性等）
- J-クレジット制度等への取組